

新青年部長に聞く！

●就任にあたり

長く厳しい冬も終わりを迎え、春の暖かな日差しを肌身に感じる季節となりました。盟友並びに組合員の皆様方におかれましてはご多忙の日々をお過ごしのことと存じます。

この度、第72回定期総会にて、令和4年度の青年部長という大役を仰せつかることとなりました。

私自身、大変微力ではございますが、役員一同想いを一つにし、盟友の皆様のご協力のもと精一杯務めさせて頂きたいと思っています。

私達青年部といたしましても、日々変化する農業政策、国際情勢を把握し、明日の担い手としてこれからの食を担う農業青年となるべく、多岐にわたる学習会や研修会、次世代を担う子供達への食育活動を進め、幅広く発信していく中で、消費者との強い信頼関係を築き、農業青年として夢と誇りを持ち、未来の農業の更なる発展のために取り組んで参りますので、今まで同様、組合員の皆様には青年部活動へのご理解をお願い致します。



●青年部長として今年の活動の抱負は

昨年は、新型コロナウイルスが猛威を振るい、国難ともいえる状況下であったと言えます。また、青年部活動においても、感染拡大の恐れがあることから、事業を中止せざるを得ない状況でありました。本年も昨年と同様、青年部活動といたしましても、例年通りの活動が困難であろうかと思われませんが、今できることを役員一同しっかりと協議し、本年度の青年部活動を考えていきたいと思っています。

また、他の農協青年部に比べ部員数は少ない傾向にありますが、少人数であるからこそ部員間の距離が近く、より強い絆が築けていると思いますので、その絆を胸に地域に貢献できる青年部活動を目指していきたいと考えています。

私達青年部に、今何を求められ何ができるのかを考え、より充実し意味のある事業展開をしていきたいと思っています。

●若い部員に対し先輩としての期待や要望は

青年部は、年齢を問わず交流を深め、情報交換のできるとても良い場所です。

同じ農業者の仲間でも様々な経営戦略がありますが、色々な人の考え方や姿勢に触れていくうちに、青年部活動が楽しく意味のあるものだと感じられると思いますので、積極的に活動に参加し交流を深めてもらえたら嬉しいです。

●モットーは

私のモットーは「やるからには楽しく、思いやりを忘れない」です。

役員になり新しい挑戦をすることが多くなります。そのような中でも、仲間とよく話し合い思いやりを忘れないように努めていきたいです。仕事の面でも、地域の先輩方や各指導機関等のお話の中で、良いとされる事を自分のものとして取り組んでいけるように努力しています。

●これからの農業について

RCEP 発効や新型コロナウイルス、ウクライナ情勢による資材価格の高騰など、国際情勢は依然として予断を許さない状況であり、先行きが不透明な状態が続いてはおりますが、決して悲観することなく、堅実な地に足をつけた営農が重要であると思っています。

また、ICT 農業の普及に伴い、最新の農機具にも目を向け、より効率的な農業を目指していくことも重要であると考えております。そのためにも、人と人との繋がりから結束力を高め、たくさんの情報や知識を共有していくことも大切であると思います。

札内農協青年部 第72回定期総会 札内農協女性部 第70回定期総会

第72回札内農協青年部定期総会が3月4日、第70回札内農協女性部定期総会が3月15日にそれぞれ開催されました。

今年度も前年度同様新型コロナウイルスの感染拡大を考慮し、書面議決による定期総会の開催となりました。

青年部定期総会においては、書面議決の結果に基づき、令和3年度事業報告並びに収支決算報告、令和4年度事業計画並びに収支予算について等の議案第1号から第4号が原案通り承認されました。

任期満了に伴う役員改選においては、新執行体制が決定されました。

女性部定期総会においては、書面議決の結果に基づき、令和3年度事業報告並びに収支決算報告、女性部令和4年度事業計画並びに収支予算について等の議案第1号から第3号が原案通り承認されました。



令和4年度 農事組合長会議

令和4年度第1回農事組合長会議が、4月14日に農協2階会議室にて開催されました。

今回の第1回会議では、農事組合長会役員の選出、年間行事予定、農協事業に対するご意見ご要望についての協議が行われました。

